

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年4月19日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年4月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【非常用電気品(B)区域送風機(A)出口グラビティダンパ動作不良について】 非常用電気品(B)区域送風機(A)出口グラビティダンパの固着を確認。 今後、点検修理予定。 なお、非常用電気品(B)区域送風機(A)の運転状態に異常は無い。	GⅢ	4月15日
2	【非常用電気品(A)区域送風機(A)出口グラビティダンパ動作不良について】 非常用電気品(A)区域送風機(A)の出口グラビティダンパ固着を確認。 今後、点検修理予定。 なお、非常用電気品(A)区域送風機(A)の運転状態に異常は無い。	GⅢ	4月15日
3	【3号機燃料取扱作業監視カメラと燃料取扱機の接触について】 3号機燃料取扱作業監視カメラと燃料取扱機の接触を確認。 カメラの動作に不具合が生じたため、カメラを交換した。	GⅢ	4月15日
4	【1号機公開用プラントパラメータデータの訂正について】 1号機公開用プラントパラメータデータに使用している計器の交換後、新計器の運用前に新計器データを採録。 新計器の運用前においては、代替監視計器でデータを採録することとしている。 このため、新計器で運用前に採録したデータについては、代替監視計器で採取したデータに訂正した。	GⅢ	4月17日